

2024年
新6年志望校別特訓説明会

関学特訓

日能研関西

◆ アクセス ◆

7662-8501

TEL : 0798-51-0988

○阪急電鉄今津線 甲東園駅・仁川駅下車

○甲東園駅からは徒歩（約15分）

またはバス (約 5 分)

○仁川駅からは徒歩（約 15 分）

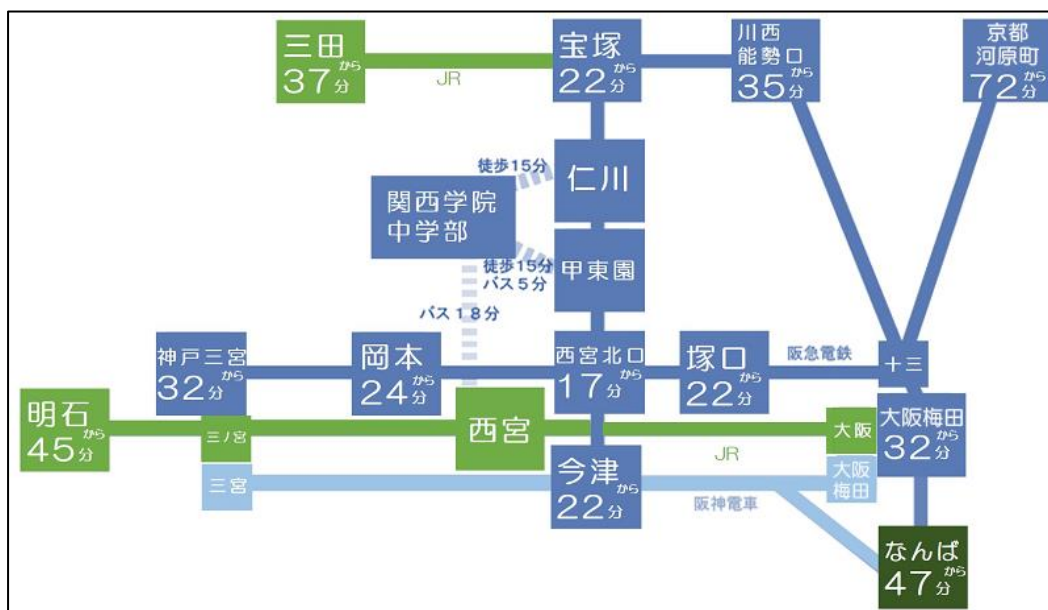


▷ 大阪より

阪急電鉄 大阪梅田→西宮北口 (12 分)・西宮北口→甲東園 (4 分)

▷ 神戸より

阪急電鉄 神戸三宮→西宮北口 (14 分)・西宮北口→甲東園 (4 分)



◆ 教育方針 ◆

< 関西学院とは >

“Mastery for Service” を体現する人材を育成

アジアやアフリカ、南米、シベリアにいたるまで自ら赴き、「世界の奉仕者」として生きた宣教師 W. R. ランバスによって 1889（明治 22）年に、わずか教員 5 名・生徒 19 名で関西学院は設立されました。

1910（明治 43）年にカナダ・メソヂスト教会から派遣され、後に第 4 代院長になった宣教師 C. J. L. ベーツが、創設者ランバスの精神を“Mastery for Service（奉仕のための練達）”という言葉で表現して以来、これが関西学院のスクールモットーになっています。

キリスト教主義教育を通して勉学に励み、知識・技能を身につけ、それを用いて隣人・社会・世界のために奉仕する人を育成し続けています。

< 学びの特徴 >

自分のやりたいことを見つけて挑戦する

そんな姿勢を身につける教育を推進しています

» 5 つの学びで独自の教育を実現

中学部では、高等部、大学、大学院・専門職大学院まで続く一貫教育の根幹をつくるため、スクールモットーのもと、「キリスト教」「読書」「英語」「体育」「芸術」の 5 本を柱に教育を行っています。この独自の教育を通して「自分はいかに生きるべきか」を考え、自学自習・自主独立の姿勢を身に着けることを目的に、豊富な知識や探究心、他者への愛を育みます。さらに国際的感覚と外国語運用能力、たくましい身体と精神力、創造力と豊かな感性を習得します。

» 「師弟同行」の精神

「師弟同行」は中学部創設以来の伝統です。先生も生徒とともに学びます。週 4 日の駆け足やマラソン大会、キャンプでは先生が生徒と一緒に汗を流します。相談を受けた先生は生徒と一緒に考え、目標を達成するまで見守ります。常に生徒とともに歩む姿勢で生徒に接しています。

» 受験にしばられない人間教育

中学部から高等部への進学は推薦制をとっています。一定の学業成績を収め、人物・態度が推薦に値すると判断されれば全員が進学できます。そのため、高校受験にしまわれることなく、社会で活躍するためのさまざまな能力を身につけ、豊かな感性を養い、人間性を磨く教育を実践しています。

» 関西学院高等部への推薦制

高等部への推薦条件はおおよそ以下の通りに定められています。

- ・ 出席日数が 3 分の 2 以上である。
- ・ 1 学期、2 学期、3 学期成績の総平均点が 65 点以上（100 点中）である。
- ・ 1 学期、2 学期、3 学期成績の各教科の平均点が 55 点以上（100 点中）である。

高等部への進学だけでなく、高等部から大学への進学も推薦制をとっています。高等部では大学の教授による授業があるほか、一部科目において大学の授業を受けることができるプログラムがあります。また、キャンプや部活動では、中学部・高等部を卒業した大学生が指導を支援し、関西学院の精神を伝えます。成長段階に応じた教育内容で、大学まで推薦によって進学できます。

I 入試概要

	A日程	帰国生	B日程
出願資格	2025年3月小学校卒業見込みの者 ※帰国生は欄外参照		
募集人員	第1学年生徒 男女約100名 (男子約65名、女子約35名)	第1学年生徒 男女若干名	第1学年生徒 男女約40名 (男子約25名、女子約15名)
インターネット出願期間	2024年12月4日(水)9:00~2025年1月8日(水)15:00 ※書類郵送期限は2025年1月9日(木)必着		
郵送提出する出願書類	志願書(1)、写真票	志願書(1)(2)、写真票、 海外在留証明書、 海外小学校の通知表の写し、 海外生活体験作文	志願書(1)、写真票
検定料	20,000円	20,000円	20,000円
試験日時	2025年1月18日(土) 8:30集合 8:50~15:30ごろ	2025年1月18日(土) 8:30集合 8:50~13:00ごろ	2025年1月21日(火) 8:30集合 8:50~12:00ごろ
試験科目等	国語、算数、理科、面接	国語、算数、英語面接、 保護者同伴面接	国語、算数
合格発表	2025年1月19日(日)16:00~ 1月21日(火)16:00 本校ウェブサイトに掲載 ※合格者には合格通知書および 入学手続書類を郵送	2025年1月19日(日)16:00~ 1月21日(火)16:00 本校ウェブサイトに掲載 ※合格者には合格通知書および 入学手続書類を郵送	2025年1月22日(水)16:00~ 1月24日(金)16:00 本校ウェブサイトに掲載 ※合格者には合格通知書および 入学手続書類を郵送

- A日程とB日程の重複出願、個別出願が可能です。帰国生とB日程も同様可能です。
- 一旦払い込まれた検定料は返還いたしません。あらかじめご了承ください。
- A日程合格者および帰国生合格者は、B日程を受験することはできません。その場合、B日程の検定料は後日返金します。
- 入試当日および入学後の学校生活のために、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に基づく合理的配慮が必要であると予想される場合は、事前にご相談ください。
- 帰国生入試の出願資格
 - ①2025年3月小学校卒業見込みの者
 - ②小学校中高学年における海外での在住年数が2年以上の者
(現地校もしくはインターナショナルスクールに在籍していた者が望ましい)
 - ③原則、部長または副部長との事前面談が必要です。
- 出願はインターネットですが、出願書類の一部は郵送での提出が必要です。

II 受験の心得

① 試験会場

- 関西学院中学部 ※試験会場の詳細は当日掲示します。

② 入室 集合

- 8:30集合・着席 ※試験会場は7:40から入室可能です。
- 付添者は付添者控室(高中部礼拝堂)へお入りください。受験生とは解散まで面会できません。
- 受験班は男女別とします。
- 試験開始後、15分以上遅刻した場合は受験できません。
- ご不明な点がありましたら、本校教職員あるいは助手におたずねください(本校所定の腕章をつけています)。

③ 持ち物

受験携行品

- 受験票
- 筆記用具(HB以上の濃さの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、15cm程度の直定規)
……………コンパス、分度器、折りたたみ定規、商標以外の文字が記載された文具は使用しないでください。
- 弁当・水筒(帰国生、B日程は弁当不要)
……………解散まで面会できません。集合のときから受験生本人に持たせてください。
- 時計 ……試験会場には時計はありません。必要であれば持参してください。
- 携帯電話、スマートフォン、計算機、電子辞書、スマートウォッチのような計算・通信機能付きの時計などの使用は認めません。
- 下敷きやハチマキなどは持ち込まないでください。

④ その他

- 試験当日は受験票を必ずご持参ください。
- 万が一、試験当日に受験票を紛失、または忘れた場合は、すぐに本校事務室(高中部本部棟)で再交付を受けてください。
- 試験会場では係の指示にしたがってください。
- カンニングなどの不正行為は全科目無効となります。
- 試験終了まで試験場から出ることはできません。
- 服装は自由です。
- 上履きや靴袋などは不要です。
- 受験票は試験終了後も大切にお持ちください。
- 他の受験生に迷惑がかかるなどの不適切と思われる行為があった場合、不合格となる可能性があります。

Ⅲ 試験科目・時間・配分

A 日程	帰国生	B 日程
2025年1月18日(土)	2025年1月18日(土)	2025年1月21日(火)

※試験会場へは7:40から入室可能です。

■A日程

集 合	国 語	算 数	理 科	昼 食	面 接	解 散
8:30	8:50~9:50 60分/200点	10:20~11:20 60分/200点	11:50~12:35 45分/100点	12:35~13:25	13:25~	15:30ごろ

■帰国生

集 合	国 語	算 数	英語面接・保護者同伴面接	解 散
8:30	8:50~9:50	10:20~11:20	11:40~	13:00ごろ

*英語面接:受験生1名と面接官が英語で面接を行います。

*保護者同伴面接:受験生および保護者と面接官が日本語で行います。

■B日程

集 合	国 語	算 数	解 散
8:30	8:50~9:50 60分/200点	10:20~11:20 60分/200点	12:00ごろ

- 解散場所は付添者控室(高中部礼拝堂)です。
- 解散は面接が終わった班から班ごとにおこないます。そのため解散時刻は多少前後する場合があります。
- 解散予定時刻までに、付添者は付添者控室(高中部礼拝堂)にお越しください。受験生と付添者を引き合わせたくうえで解散となります。
なお、付添者がお越しになれない場合、受験生本人にその旨を確実に伝えておいてください。
- A日程合格者および帰国生合格者は、B日程を受験することはできません。その場合、B日程の検定料は後日返金します。
- B日程入学試験において、A日程入学試験受験者には、国語・算数の合計点に10点加算します。
- B日程入学試験において、帰国生入学試験受験者には、国語・算数の合計点に10点加算します。

Ⅳ 受験票・写真票・志願書

- マイページから受験票・写真票を印刷し、受験票と写真票を切り離してください。

受験票
写真票
宛先ラベル

マイページから顔写真をアップロードし、PDFを印刷してください。

出願前3ヶ月以内撮影 (カラー、白黒可)
正面上半身脱帽

※保存したPDFファイルはコンビニのマルチコピー機でも印刷可能です。
詳しくはコンビニ店頭でお尋ねください。

※画面イメージはサンプルです。実際の出願時に変更される場合があります。

※写真票・受験票・志願書は本校から発送しません。

写真票は顔写真をアップロードの上、ご自宅等で「A4用紙」に印刷し、切り離してください。

受験票は試験当日ご持参ください。

志願書は指定された書式をA4用紙に印刷して記入し、写真票とともに郵送してください。

郵送提出書類について

●A日程とB日程 重複出願の場合

角2封筒

●A日程のみ または B日程のみ 出願の場合

角2封筒

●帰国生とB日程 重複出願の場合

角2封筒

●帰国生のみ出願の場合

角2封筒

V 合格発表

入 試 日 程	A日程	帰国生	B日程
発 表 日 時	2025年1月19日(日) 16:00～ 1月21日(火) 16:00	2025年1月19日(日) 16:00～ 1月21日(火) 16:00	2025年1月22日(水) 16:00～ 1月24日(金) 16:00
発 表 場 所	本校ウェブサイトに掲載		

- 合格者には合格通知書および入学手続書類を郵送します。合格発表後3日経っても到着しない場合は、本校事務室(TEL 0798-51-0988)までお問い合わせください。
- 可否に関するお問い合わせは一切お受けできません。あらかじめご了承ください。
- 成績開示について:2025年2月3日(月)から成績開示を受け付けます。ただし、合格者および帰国生入試の成績開示は行いません。

VI 入学手続

①入学申込金(入学金)

	A日程・帰国生	B日程
入 学 申 込 金 (入学金)	200,000円	
納 入 期 間	2025年1月20日(月)～1月28日(火)	2025年1月23日(木)～1月30日(木)

- 納入された入学申込金(入学金)は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。
- 詳細は、合格通知書とともに郵送される入学手続書類をご確認ください。

②入学手続書類

	A日程・帰国生	B日程
提 出 期 間	2025年1月20日(月)～1月28日(火) 必着	2025年1月23日(木)～1月30日(木) 必着

- 詳細は、合格通知書とともに郵送される入学手続書類をご確認ください。

③1学期分学費・その他の諸費

	A日程・帰国生	B日程
1学期分学費・ その他の諸費	464,000円	
納 入 期 間	2025年1月20日(月)～2月28日(金)	2025年1月23日(木)～2月28日(金)

- 詳細は、合格通知書とともに郵送される入学手続書類をご確認ください。
- 学費・その他の諸費の詳細については、次のページもご参照ください。
- 入学を辞退される場合、納入された「1学期分学費・その他の諸費」は所定の手続き(別途お知らせします)をおこなったうえで、返還を受けることができます。

VII 学費・その他の諸費

学費・その他の諸費は、以下の通りです。

Ⅵ入学手に掲載している①入学申込金(入学金)や③1学期分学費・その他の諸費は、下の表の1期にあたります。

■2025年度入学生初年度納入金の内訳

(単位:円)

		1期(入学手続時)	2期(9月)	3期(12月)	年 額
学 費	入学申込金(入学金)	200,000 ①			200,000
	授 業 料	305,000 ③	305,000	305,000	915,000
	学 費 計	505,000	305,000	305,000	1,115,000
諸 会 費	図 書 購 入 費	3,000 ③	2,000	1,000	6,000
	生 徒 会 費	4,000 ③	3,000	3,000	10,000
	P T A 会 費	4,000 ③	4,000	4,000	12,000
	PTA継続事業費	3,000 ③	3,000	2,000	8,000
	後 援 会 費	1,000 ③	1,000	1,000	3,000
	同 窓 会 入 会 金	2,000 ③			2,000
	生 協 出 資 金	12,000 ③			12,000
	諸会費 計	29,000	13,000	11,000	53,000
預 り 金	教材等前納金	※110,000 ③	25,000	20,000	155,000
	旅行等積立金	20,000 ③	20,000	20,000	60,000
	預り金 計	130,000	45,000	40,000	215,000
総 計		664,000	363,000	356,000	1,383,000

※iPad®および関連費用を含む。

■2025年度入学生の3年間の学費

	第1学年	第2学年	第3学年
学 費	1,115,000	915,000	915,000

※上記学費に加え、諸会費・預り金を毎年納入いただきます。

例年、新年度に金額確定のため、第2学年以降の諸会費・預り金は、現時点では未定です。

合格生徒と 保護者の会

日 時 2025年2月8日(土) 場 所 関西学院中学部

内 容 健康診断、制服・体操服・副読本等制定品販売(約140,000円)

当日欠席の場合は、合格が取り消しになることがあります。

詳しくは合格通知書とともに郵送される入学手続書類にてお知らせします。

個人情報の取り扱いについて

関西学院中学部では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、入学志願に際して志願者から提供していただいた個人情報につきましては、厳正な管理を行い、入試事務処理および入試選抜の基礎資料と志願者への連絡にのみ活用いたします。

また、事後の廃棄等につきましても、安全管理のため十全の措置を取っております。

※感染症の流行等により内容に変更が生じる場合があります。
本校ウェブサイトを必ずご確認ください。

■ 中学入試データ

◆ 入試状況 ◆

年度	2024 年度				2023 年度				2022 年度			
	A 日程		B 日程		A 日程		B 日程		A 日程		B 日程	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
募集人数	約 65	約 35	約 25	約 15	約 65	約 35	約 25	約 15	約 65	約 35	約 25	約 15
志願者数	158	86	291	214	161	93	272	209	213	126	330	216
受験者数	142	81	170	119	150	87	157	123	206	120	203	136
合格者数	70	47	57	65	75	46	46	43	78	45	42	36
最高点	431	455	371	388	432	443	375	387	451	453	346	379
合格最低点	324	349	280	288	348	362	312	318	354	369	287	304

※B 日程において、A 日程または帰国生入試を受験した者には、合計点に 10 点を加算しています。

◆ 入試科目別 ◆

2024 年度

	A 日程						B 日程			
	男子			女子			男子		女子	
科目	国語	算数	理科	国語	算数	理科	国語	算数	国語	算数
満点	200	200	100	200	200	100	200	200	200	200
受験者平均点	123	128	62	141	143	66	143	110	160	123
最高点	178	200	89	175	198	90	185	200	200	198

2023 年度

	A 日程						B 日程			
	男子			女子			男子		女子	
科目	国語	算数	理科	国語	算数	理科	国語	算数	国語	算数
満点	200	200	100	200	200	100	200	200	200	200
受験者平均点	143	134	61	156	133	64	141	127	156	132
最高点	180	194	91	192	192	83	185	200	190	200

2022 年度

	A 日程						B 日程			
	男子			女子			男子		女子	
科目	国語	算数	理科	国語	算数	理科	国語	算数	国語	算数
満点	200	200	100	200	200	100	200	200	200	200
受験者平均点	138	128	65	151	128	65	125	116	142	119
最高点	180	200	90	192	192	84	179	184	194	200

過去３ヶ年入試問題の分析と対策 ― 関西学院中学校 A ―

	2022年度	2023年度	2024年度	分析と対策
国語	①物語文 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、抜き出し、副助詞、場面分け、具体化の記述] ②論説文 [漢字の書き取り、接続詞の空欄補充、品詞の識別、抜き出し、具体化の記述、理由の記述]	①物語文 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、具体化の記述、理由の記述、抜き出し] ②説明文 [漢字の書き取り、接続詞の空欄補充、抜き出し、品詞の識別、具体化の記述、理由の記述]	①物語文 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、理由の記述、具体化の記述、抜き出し] ②説明文 [漢字の書き取り、接続詞の空欄補充、抜き出し、具体化の記述] ③語句 (慣用句)	物語文と説明文、語句の三題構成。多くに設問形式は例年通り記述が中心で、は「できるだけ文中のことばを使って」と指示がある。書くべき箇所を素早く見つけ、解答欄にふさわしい長さでまとめる訓練が大切だと言える。 語句は例年通り、基礎的なレベルのものが出題された。語句知識、文章内容を正確に把握する力、ポイントになる箇所を確実に見つける力とそれをまとめる力を養っておくことが重要である。
算数	①四則計算問題 4題 ②小問 5題 (場合の数・売買・角度・仕事算・割合) ③場合の数 (サイコロの目の出方) ④平面図形 (図形の移動) ⑤立体図形 (水そうグラフ) ⑥立体図形 (小立方体の串刺し)	①四則計算問題 4題 ②小問 5題 (倍数・植木算・角度・場合の数・濃度) ③速さ (池の周回) ④規則性 (数列) ⑤場合の数 (5個の方眼でできる図形) ⑥立体図形 (水そうグラフ)	①四則計算問題 4題 ②小問 5題 (倍数変化算・仕事算・濃度・割合・平面図形・通過算) ③文章題 (得点の分布表) ④割合 (相当算) ⑤立体図形 (水そうグラフ) ⑥規則性 (操作と場合の数)	計算が4題、一行問題が5題、大問が4題の例年通りの出題形式。 ①の計算は全問正解が必須。例年過去問の類題(文章題、場合の数、水そうグラフ)がよく見られるので、しっかりと過去問演習をし、頻出分野を中心に各単元の内容をきっちり理解していくことが重要である。 大問では【式または考え方】を採いスペースに書かないといけないので、日頃よりノートを乱雑に使用せず、式を整理して書いておく必要がある。また、解答欄には正しい単位を自分で書いておかないと減点の対象となるので注意したい。
理科	①メダカ ②台風 ③水溶液の分類 ④食用にされる魚 ⑤電気回路	①こん虫 ②磁石 ③ものの体積と温度の関係 ④金属の体積変化、パイメタル ⑤太陽の動き、月の満ち欠け 月食とわく星食	①ヒトの誕生 ②地球温暖化 ③光電池 ④浮力と密度 ⑤流れる水のはたらき	物理2・生物1・地学1・総合1の計5題。問題文が長いだけでなく、選択問題では選択肢が一行文になっていることが多く、素早く正確に読み取る力が求められる。また、難解な実験に関する問題が出題されることもあり、問題数も多い。 文章量の多い問題に対して、条件を正確に読み取り、そこから何が考察されるのかを思考する、などの練習を意識的に取り組んでおきたい。特に、実験の目的と各操作の理由まで深く考えること。また、問題数が多いので、過去問対策で時間感覚を十分に養っておく必要がある。

過去3ヶ年入試問題の分析と対策 一関 西 学 院 中 学 部 B—

	2022年度	2023年度	2024年度	分析と対策
国語	①随筆 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、慣用句、抜き出し、具体化の記述、指示語の記述] ②論説文 [漢字の書き取り、接続語の空欄補充、抜き出し、理由の記述、品詞の用法、具体化の記述]	①物語文 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、具体化の記述、抜き出し、指示語の記述理由の記述、選択肢] ②説明文 [漢字の書き取り、接続語の空欄補充、理由の記述、具体化の記述] ③言葉の関係	①物語文 [漢字の書き取り、副詞の空欄補充、品詞の識別、理由の記述、具体化の記述] ②説明文 [漢字の書き取り、接続語の空欄補充、理由の記述、抜き出し、具体化の記述]	文章は物語と説明文の二題構成。語句は小問として出題された。 文章題はA日程同様記述が中心で、やはり「できるだけ文中のことばを使って」と指示のあるものも多い。答えるべき箇所を素早く見つけ、解答欄にふさわしい長さでまとめる訓練が大切だと言える。文章内容を正確に把握する力、ポイントになる箇所を確実に見つける力を養っておきたい。 漢字の出題も多く、「送り仮名が必要なのはそれを書くこと」という指示があるため、送り仮名をふくめた正しい学習が求められる。
算数	①四則計算問題3題 四則逆算問題1題 ②小問5題 (約数・方陣算・植木算・平面図形・食塩水) ③立体図形(水そう・水位) ④速さ(進行グラフ) ⑤数の性質(2進法) ⑥文章題(面積図の利用)	①四則計算問題3題 四則逆算問題1題 ②小問5題 (分配算・売買・平面図形・つるかめ算・ニュートン算) ③立体図形(回転体の表面積) ④速さ(旅人算) ⑤場合の数 ⑥文章題(3種類の入園料)	①四則計算問題3題 四則逆算問題1題 ②小問5題 (旅人算・比例・最大公約数・倍数の個数・時計のすれ) ③速さ(流水算) ④平面図形(図形の移動) ⑤場合の数(格子点と正方形の個数) ⑥立体図形(水そうグラフ)	計算が4題、一行問題が5題、大問が4題のA日程と同じ出題形式。 ①の計算は全問正解が必須。過年度に同校で出題された難題が出題されることが多いので、過去問演習をしていくことが重要である。大問では【式または考え方】が要求される。これを小さなスペースに書かないといけないので、日頃より計算、式や図などを整理して書いておく必要がある。

■ 特訓概要（2024年度版）

◆ 開催校（2024年）◆

西宮北口本校、宝塚校

※2025年からは、西宮北口本校のみの開講となります。

◆ 受講基準（2025年）◆

「公開模試」の3科目平均偏差：2月～ 46以上 ：夏期～ 49以上

◆ 指導教科（2024年）◆

前期特訓…算数が毎週実施、国語と理科が隔週実施

（例）1週目：算数・国語 2週目：算数・理科

後期特訓…国語・算数・理科を毎週実施

◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	木曜日	土曜日	日曜日
国語	理科	算数 (社会)	学習力育成テスト※・公開模試 関学特訓

※ 前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テスト

（本科クラス）国語 150 分・算数 200 分・理科 150 分・（社会 100 分）

（本科発展クラス）国語 200 分・算数 250 分・理科 150 分・（社会 100 分）

◆ 授業時間 ◆

－ 前期 －		－ 後期 －	
9:00～12:20	学習力育成テスト 公開模試	9:00～12:30	合格力育成テスト・合格力実践テスト 公開模試
12:20～12:45	食事休憩	12:30～12:45	食事休憩
12:45～14:25	授業①（100 分）	12:45～14:25	授業①（100 分）
14:35～16:15	授業②（100 分）	14:35～16:15	授業②（100 分）
		16:25～18:05	授業③（100 分）
		18:05～19:05	ふり返し（60 分）

※クラス数によっては下記の通り行う場合があります。

テスト…12:55～16:15 授業…16:25～20:00

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは特訓開催校で受験します。

※ 次年度の特訓時間割は変更になる場合があります。

◆ 特訓保護者会 ◆

年3回実施（第1回は4月、第2回は7月、第3回は10月に実施）

第1回保護者会…特訓担当者紹介、入試結果報告、特訓指導方針、前期指導内容など。

第2回保護者会…現状の報告、家庭学習の留意点、夏期指導内容など。

第3回保護者会…現状の報告、後期指導内容、入試説明、併願校の紹介など。

◆ 特訓イベント ◆

・関西学院中入試シミュレーション…年1回実施（11月）

◆ 特訓カリキュラム ◆

	回数	国語	算数	理科
前期 (2月～7月)	1	選択式の解法Ⅰ	入試問題演習	
	2		規則性Ⅰ	力学総合
	3	選択式の解法Ⅱ	規則性Ⅱ	
	4		規則性Ⅲ	化学総合
	5	選択式の解法Ⅲ	数論Ⅰ	
	6		数論Ⅱ	植物①②
	7	抜き出しの解法Ⅰ	数論Ⅲ	
	8		文章題Ⅰ	動物・人体①
	9	抜き出しの解法Ⅱ	文章題Ⅱ	
	10		割合と比Ⅰ	人体②・地表面の変化
	11	抜き出しの解法Ⅲ	割合と比Ⅱ	
	12		入試問題演習	天体①②
	13	記述演習Ⅰ	割合と比Ⅲ	
	14		場合の数Ⅰ	天体③・気象
	15	記述演習Ⅱ	場合の数Ⅱ	
	16		場合の数Ⅲ	気体・水溶液①
	17	記述演習Ⅲ	平面図形Ⅰ	
	18		平面図形Ⅱ	水溶液②・燃焼・熱
	19	記述演習Ⅳ	速さ	
	20		数論Ⅳ	音・光
夏期	1	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習・文章題Ⅰ	
	2		文章題Ⅱ・Ⅲ	入試問題演習・電流
	3	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習・割合と比Ⅰ	
	4		割合と比Ⅱ・Ⅲ	入試問題演習・ばねとてこ・滑車・輪軸
	5	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習・規則性	
	6		数論・場合の数	入試問題演習・浮力・物体の運動
後期 (9月～1月)	1	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習・生物分野①
	2	入試問題演習	立体図形	生物分野②
	3	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習・生物分野③
	4	入試問題演習	平面図形	地学分野①
	5	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習・地学分野②
	6	入試問題演習	速さⅠ	入試問題演習・地学分野③
	7	入試問題演習	入試問題演習	物理分野①
	8	入試問題演習	速さⅡ	物理分野②
	9	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習・物理分野③
	10	入試シミュレーション	入試シミュレーション	入試シミュレーション
	11	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	入試問題演習・化学分野①
	12	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	入試問題演習・化学分野②
	13	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	重要問題演習
	14	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	入試問題演習・化学分野③
	15	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	16	入試問題演習・語句問題演習	入試問題演習	入試問題演習

■ 国語の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

☆ 2020年以降 ☆

- 【A日程】 ・試験時間…60分 ・問題構成…「文章題2題＋語句問題1題」
・素材文 …「物語文・論説文・語句」 ※語句問題はある場合とない場合があります
- 【B日程】 ・試験時間…60分 ・問題構成…「文章題2題＋語句問題1題」
・素材文 …「物語文・論説文・語句」 ※語句問題はある場合とない場合があります

出題内容は『記述問題が中心』で、次に空欄補充、漢字または選択肢と続きます。記述問題は全体の6～7割をしめます。また、すべての記述問題において字数制限がなく解答欄の大きさから書く文字数を判断する必要があります。ただし、文章中のことばを使って答えられる問題が多く、内容としては決して難しいものではありません。文章内容を正確に把握する力を養っておけば、ある程度解ける問題です。漢字についても8割程度は「計算と漢字」をやっていれば正解できる内容になっており、語句問題については幅広く出題されますが、これも「語句のまとめ（6年で使用するテキスト）」の内容を理解していれば8割以上正解できる内容になっています。スピードを要求される問題ではないので、そこまで時間に追われることはないでしょう。

◆ 前期特訓の内容 ◆

前期の特訓は関西学院以外の入試問題を使用し、選択肢・抜き出し・記述と単元別に演習形式で学習を進めながら入試全般に必要な力を養っていきます。宿題は文章題1題と授業の間違い直しです。少し量が多いと感じるかもしれませんが、前期中は隔週授業になるのでしっかりと取り組んでもらいたいと思います。

国語が伸び悩んでいる場合は、授業に集中し「解説」をしっかり聞き、なぜ間違えたのかを考えることが大切です。また、言葉の力は国語の基本です。語句の知識の充実を図りましょう。そのためにも、宿題の丸付けや授業の直しなど、基本的な学習姿勢を身につけておくことが重要です。

◆ 後期特訓の内容 ◆

後期の特訓は毎週授業となり、関西学院の入試問題研究を中心に、出題内容・出題傾向を知り得点できる力を養っていきます。宿題でも関西学院の入試問題を中心として、約10年分の過去問を解いていきます。国語の学力は一朝一夕に身につくものではありませんが、問題を解くパターンを知ることで確実に得点力アップを期待することができます。そのためにも、本科教室ではしっかりと基礎を身につけ、特訓では合格するために必要な知識を学んでいきましょう。

■ 算数の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

入試問題は問題用紙1枚、解答用紙1枚、計算用紙1枚の合計3枚に分かれています。問題は「大問1」で計算問題が4題、「大問2」で一行問題が5題、残りは「大問3～6」と構成されています。

「大問1・2」は答えのみ、「大問3～6」は式または考え方と答えを書きます。「大問2」の一行問題・「大問3～6」の主な出題の内容は『規則性』・『場合の数』・『速さ』・『平面図形』・『立体図形』などです。関西学院では、過去に出た問題が再び出題されるケースが少なくありません。前期から少しずつ過去問に触れながら、後期では入試問題そのものに取り組んで実戦力を鍛えます。間違い直しにしっかり取り組み、一度取り組んだ問題・類題は次に出题されたときに必ず取れるようにしていくことが大切です。

関西学院に合格するためには65%～75%の得点が必要です。まずは「大問1」の計算問題で全問正解することが必須です。6年生でも計算マスターをきっちりこなしてください。そして、次に「大問2」の一行問題を確実に取る必要があります。「大問1・2」をしっかり取ることができれば、全体の50%前後はおさえることができます。「大問3～6」は特訓で学習する教材や入試問題でしっかりと鍛えていきます。加えて、本科教室の学習をおろそかにしてはいけません。「本科テキスト」や「レベルアップ問題集」の類題も関西学院ではよく出題されています。普段の宿題から式や図を描くことを意識し、特訓・本科教室それぞれの授業・課題を大切にがんばっていきましょう。

◆ 前期特訓の内容 ◆

前期の特訓は「計算テスト」・「課題プリント」・「授業テキスト」を用いて授業を行います。毎回授業の最初に「計算テスト」を行います。続いて「課題プリント」の解説をします。「課題プリント」とは、前期の算数の授業で習うものを関西学院の入試問題の形式にしたもので、毎回の宿題になります。続いて「授業テキスト」を用いて授業をします。「授業テキスト」は入試によく出題される単元をまとめたもので、授業内で例題を使って導入し、練習問題を使って演習をします。前期の特訓の宿題は間違い直しと課題プリントです。

◆ 後期特訓の内容 ◆

後期の特訓は「入試問題」・「課題プリント」・「補充プリント」・「テーマ学習」を用いて授業を行います。「入試問題」は時間を計って演習をし、答え合わせ・解説をします。また前期と同様に、宿題の「課題プリント」の解説をします。後期の「課題プリント」は過去問です。お家で解く際は時間を計って取り組んでもらいます。さらに、「補充プリント」・「テーマ学習」を使用し、入試問題の解説と課題プリントの解説が終わったあとの時間で重要単元の強化を図ります。後期の特訓の宿題も前期同様間違い直しと課題プリントです。

■ 理科の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

関西学院の理科は、物理・化学・生物・地学の4分野がバランスよく出題されます。実験観察問題が出題されることもあり、何を問われているか理解する読解力が求められます。また、記述問題も多く出題されるため、頭で理解していることを自分の言葉で書き出す力も必要です。ただし、必要な知識は基本的なものがほとんどです。また、計算問題も数年前から定番化しており、難度も高いものが増えてきていますが、普段のテスト直しをきちんと取り組んでいれば解けるレベルの問題が中心です。

関西学院の理科は、コツコツと理科の基礎知識を増やしていくことが合格への近道となります。基礎問題が多く出題されるため、大きく点差が開きません。その代わり、知識を増やす努力を怠ると大きな痛手となります。日々の本科教室の復習を心掛けましょう。また、6年生になってから使用する「理科のまとめ」「生物カード」を徹底的に覚えていきましょう。理科で合格点を出すためには、本科教室の宿題を粘り強く解きましょう。更に、「理科のまとめ」の宿題をきちんと覚えきるまでやりきることです。計算問題では超難問が出題されないので、理科の偏差値が足りないからといってあきらめる必要はありません。コツコツと取り組んでいけば、7割の点数が取れる学校です。

◆ 前期特訓の内容 ◆

前期の特訓は隔週授業となります。物理・化学・生物・地学の单元ごとに、関西学院でよく出題されている傾向の問題を解き、解説授業をしていきます。前期から、関西学院の入試問題と変わらないレベルの問題に取り組んでいきます。家庭学習は、当日の特訓の間違い直し、授業で残った問題、育成テストまたは公開模試の間違い直しとなります。間違い直しは正しい答えを赤で書くことではありません。必ず考え方を正すように取り組みましょう。

◆ 後期特訓の内容 ◆

後期の特訓は毎週授業となり、関西学院の入試問題研究を中心に、出題内容・出題傾向を知り得点できる力を養います。合格するために必要な知識を学んでいきましょう。宿題でも関西学院の入試問題や類題を中心に解きます。また、関西学院でしか出題されないような問題も含めて対策をしていきます。過去問は、特訓内で初めて過去問に取り組むことが効果的ですので、ご家庭では関西学院の過去問を特訓より先には解かないようにしてください。(特訓で取り扱った後は、解いてもらって構いません)